

食品からのカドミウム摂取 に係る安全性確保のための 取組について

厚生労働省医薬食品局食品安全部



食品中のカドミウムの規格基準の検討経緯 I

- 昭和45年7月 米のカドミウムの基準値を1.0ppmに設定
(0.4~1.0ppmのものについては、農林水産省が非食用として買い上げ)
- 平成15年7月 食品からのカドミウム摂取の現状に係る安全性確保について食品安全委員会に食品健康影響評価を依頼
- 平成18年7月 コーデックス委員会において、米のカドミウムの国際基準を0.4ppmに決定
- 平成20年7月 食品安全委員会より、カドミウムの耐受週間摂取量を7 μ g/kg体重/週とする旨の評価結果を受理、薬事・食品衛生審議会 食品衛生分科会 食品規格部会において審議
- 平成20年10月 食品規格部会において審議

食品中のカドミウムの規格基準の検討経緯Ⅱ

- 平成21年1月 食品規格部会において、
 - ① 米のカドミウムの規格基準の改正（1.0ppm→0.4ppm）
 - ② 関係府省と連携した農産物のカドミウム汚染低減対策及び水産物の汚染実態調査の推進
 - ③ 関係府省と連携した消費者に対する情報提供等を行う方針を決定
- 平成21年2月 米のカドミウムの規格基準の改正について、食品安全委員会に食品健康影響評価を依頼
- 平成21年8月 食品安全委員会より、カドミウムの耐容週間摂取量を7μg/kg体重/週とする旨の評価結果を受理
- 平成21年10月 食品規格部会において審議結果取りまとめ、『「食品に含まれるカドミウム」に関するQ&A』改訂

「食品に含まれるカドミウム」に関するQ&A

<1. 食品中に含まれるカドミウム>

- Q1 カドミウムはどのような物質ですか？どのような害があるのですか？
- Q2 どうしてお米などの食品にカドミウムが含まれているのですか？
- Q3 どんな食品にカドミウムが含まれているのですか？どのくらい摂取しているのですか？
- Q4 お米には、どの程度のカドミウムが含まれているのですか。
- Q5 毎日お米を食べても健康に影響はないのですか？
- Q6 食品以外からもカドミウムを摂っているのですか？

「食品に含まれるカドミウム」に関するQ&A

＜2. 規制及びリスク管理＞

- Q7 国内、国外の食品中のカドミウムの規制はどのようになっていますか？
- Q8 国際基準が設定されている食品について、わが国でも同様に基準値を設定すべきではないですか？
- Q9 農産物の生産段階などにおけるカドミウムの汚染低減対策として、どのような取組みが行われているのですか？

＜3. 食品摂食時の注意事項＞

- Q10 食生活において、カドミウムの摂取を減らすために気をつけることはありますか？
- Q11 いつも親戚の農家から米をもらっていますが、米中のカドミウム濃度は大丈夫でしょうか？

Q1 カドミウムはどのような物質ですか？どのような害があるのですか？

A)

1. カドミウムは、鉱物中や土壌中などに天然に存在する重金属で、鉛・銅・亜鉛などの金属とともに存在することから、日本においては1千年以上前から鉱山開発などにより、地中から掘り出されてきました。
2. 自然環境中のカドミウムが農畜水産物に蓄積し、それらを食品として摂取することで、カドミウムの一部が体内に吸収され、主に腎臓に蓄積します。カドミウム濃度の高い食品を長年にわたり摂取すると、近位尿細管の再吸収機能障害により腎機能障害を引き起こす可能性があります。また、鉄欠乏の状態では、カドミウム吸収が増加する報告があります。

Q1 カドミウムはどのような物質ですか？どのような害があるのですか？

3. 中毒の事例としてイタイイタイ病がありますが、これは、高濃度のカドミウムの長期にわたる摂取に加えて、様々な要因（妊娠、授乳、老化、栄養不足等）が誘因となって生じたものと考えられています。今回検討が行われているような低濃度のカドミウムの摂取とは状況が全く異なっており、低濃度の摂取でイタイイタイ病が発症することは考えられません。

Q2 どうしてお米などの食品にカドミウムが含まれているのですか？

A)

1. 日本には、全国各地に鉛・銅・亜鉛の鉱山や鉱床が多数あります。カドミウムは、このような鉱山や鉱床に含まれて天然に存在し、さらに、鉱山開発や精錬などの人の活動によって環境中へ排出されるなど、いろいろな原因により水田などの土壌に蓄積してきました。
2. お米などの作物に含まれるカドミウムは、作物を栽培している間に、水田などの土壌に含まれているカドミウムが吸収され蓄積したものです。
3. また、カドミウムは海水や海の底質中にも含まれており、貝類、イカやタコなどの軟体動物や、エビやカニなどの甲殻類の内臓に蓄積されやすいことがわかっています。

Q3 どんな食品にカドミウムが含まれているのですか？どのくらい摂取しているのですか？

A)

1. カドミウムは土壌又は水など環境中に広く存在するため、米、野菜、果実、肉、魚など多くの食品に含まれていますが、我が国においては米から摂取する割合が最も多く、日本人のカドミウムの1日摂取量の約4割は米から摂取されているものと推定されています。

Q3 どんな食品にカドミウムが含まれているのですか？どのくらい摂取しているのですか？

＜食品からのカドミウム摂取量の経年変化＞

($\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重/週)

